

市民活動 ニュース

MIE NON-PROFIT ORGANIZATION NEWS

2000年

8

月号

平成12年7月25日発行

発行 514-0004 津市栄町1丁目954三重県民サービスセンター4階 三重県市民活動センター
Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072 E-mail open@mienpo.net
県NPO室ホームページ <http://www.mienpo.net/>

ボランティア国際年



2001

2001年はボランティア国際年です。

【NPO室から】

今月分の申請は6団体、今までに成立したNPO法人は49団体です。

今月成立した特定非営利活動法人(NPO法人)団体は3つです。NPO室では、法人申請の相談も受け付けています。書類の書き方、申請方法のわからない方、お気軽にご相談ください。

県内の市民活動 イベントのスケジュール

7月～9月に三重県内各地で開催される市民活動のイベントを事前にお知らせします。

ネットワークのよびかけ

今月はイベントをサポートするボランティアのよびかけが2件あるほか、ラジオ番組の制作や写真コンテストの募集もあります。自分の趣味を生かして活動してみませんか？

助成金情報

市民活動を資金面からサポートする助成金情報です。活動内容に合わせて生かしてください。今月号は5件の情報を掲載しています。

NPOリレーインタビュー

やまぐち ゆみこ
山口由実子さん

昨年9月から半年間、ニュージーランドへワーキングホリデーに出かけた山口さん。明るい笑顔で次々に新しいことにチャレンジする彼女のボランティア歴は約4年。しかし、その活動範囲は国際交流から青少年育成、福祉と多分野にわたっているのです。

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。

【NPO室より】

特定非営利活動法人(NPO法人)申請は6団体ありました。成立した団体は3団体です。引き続き、認証申請を受け付けています。

申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部生活課NPO室及び各県民局生活環境部に備え置いてあります。

認証申請団体

(1)名称、(2)申請年月日、(3)代表者の氏名、(4)法人の事務所の所在地、(5)縦覧期間、(6)認証の種類、(7)定款に記載された目的。

【60】

(1)特定非営利活動法人 アイー介護五穂の郷
 (2)平成12年6月23日
 (3)船橋恵子
 (4)四日市市菅原町141番地の2
 (5)平成12年8月23日まで
 (6)設立
 (7)この法人は、少子、高齢化時代における子育て支援と高齢者を中心に、老人や障害を持った人達が普通の生活ができる社会の創設に努め、もって福祉の向上及び社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。

【61】

(1)特定非営利活動法人 国際資源活用協会
 (2)平成12年6月27日
 (3)杉山 勉
 (4)四日市市末広町10番地
 (5)平成12年8月27日まで
 (6)設立
 (7)この法人は、東南アジアにおいて、経済の発展と生活の向上を図るために、資源のリサイクル、文化の交流、技術の交流及び人材の交流に関する事業を行い、もって地球環境の保全、国際協力及び平和の推進に寄与することを目的とする。

【62】

(1)特定非営利活動法人 健康づくりサポートする会
 (2)平成12年6月29日
 (3)森幸生
 (4)伊勢市村松町明野1375番地6
 (5)平成12年8月29日まで
 (6)設立
 (7)この法人は、心身の健康を主要テーマとして、主に三重県民を対象に広く健康づくりに関する事業を行い、もって健康福祉の増進及び地域社会の発展に寄与することを目的とする。

【63】

(1)特定非営利活動法人 フードファイター倶楽部
 (2)平成12年7月3日
 (3)鎌田廣志
 (4)四日市市尾平町3689番地
 (5)平成12年9月3日まで
 (6)設立
 (7)この法人は、健康運動を中心とした食の教育(以下「食育」という。)に関する事業を行い、健康に関する意識の向上、医療費削減、豊かな地域社会の実現を目指し、もって健康なまちづくりに寄与することを目的とする。

【64】

(1)特定非営利活動法人 四日市市知的障害者育成会
 (2)平成12年7月11日
 (3)馬瀬静雄
 (4)四日市市尾上町3丁目12番
 (5)平成12年9月11日まで
 (6)設立
 (7)この法人は、知的障害者の福祉の向上に関する事業を行い、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とします。

【65】

(1)特定非営利活動法人 ライフサポート
 (2)平成12年7月13日
 (3)外岡伸章
 (4)津市高野尾町2996番地の5
 (5)平成12年9月13日まで
 (6)設立
 (7)この法人は、人々が健やかに安心して暮らせる社会を実現するため、主にコンピュータを媒体として市民に対して環境、福祉、社会教育、まちづくり、市民活動支援に関する事業を行い、もって公益の増進に寄与することを目的とする。
 (平成12年6月16日から平成12年7月15日申請分)

成立した特定非営利活動法人

(1)名称、(2)認証年月日、(3)代表者の氏名、(4)法人の事務所の所在地、(5)定款に記載された目的、(6)登記年月日。

【47】

(1)特定非営利活動法人 新しい家族の会ステップ21
 (2)平成12年3月30日
 (3)南出 廣
 (4)鈴鹿市東磯山2丁目22番1号
 (5)この法人は、三重県内を中心に、その近隣地域において、生活支援を必要としている高齢者及び障害者(以下、「要援護者」という)を主体として、特定せず公平に支援サービスを提供することを基本に、公益の増進に寄与することを目的とする。
 (6)平成12年4月3日

【48】

(1)特定非営利活動法人 アゲイン市民の会
 (2)平成12年5月18日
 (3)中林和弘
 (4)津市城山3丁目525番地城山プラザ2階
 (5)この法人は、障害者に対して、パソコンを用いた、在宅就労等の様々な社会参加を支援すると共に地球環境の保全に関する事業を行い、もって、環境の保全及び障害者の福祉の増進に寄与することを目的とする。
 (6)平成12年5月24日

【49】

(1)特定非営利活動法人 アイパートナー
 (2)平成12年6月26日
 (3)前川賢一
 (4)安芸郡河芸町大字上野425番地の5
 (5)この法人は、視覚障害者に対して、自立生活の実現に関する事業を行い、もって身体障害者福祉の増進に寄与することを目的とする。
 (6)平成12年7月3日
 (平成12年6月16日から平成12年7月15日登記完了届出分)

【環境部自然環境課より】

**野生鳥獣保護と野生鳥獣被害に関心のある方へ
 みんなが参加する県民意見交換会を開催します。**

とき・ところ / 時間は毎回PM6:30 ~ PM8:30

7月27日(木) 松阪地方県民局

7月28日(金) 紀北県民局

7月31日(月) 紀南県民局

8月3日(木) 南勢志摩県民局

8月4日(金) 伊賀県民局

内容 / 現在の状況のなかでどうやって野生鳥獣と人間社会が共存していくかを検討し、県がどうしていくべきかを考えるために、みなさんの意見を聞かせてください。平成12年度はサル、シカについて検討します。意見交換会に参加しなくても、郵便、Fax、E-mailでの意見もお待ちしています。(平成13年3月まで)

申込方法 / 指定の申込書を各県民局生活環境部に郵便またはFaxで送付してください。

申込・問い合わせ先 / 514-8570 津市広明町13

三重県環境部自然環境課 Fax.059-224-3179

E-mail shizenk@pref.mie.jp

7月～9月に開催される

市民活動に関する 講演会やイベントです

申込・問い合わせ先 / YOKKAICHI PROMOTIONS
P.A.SYSTEMナカザト Tel.0593-26-2216
RICHARD Tel.0593-22-7879

——— 知っていますか?55年前にあったこと

四日市にもあった戦争の話を聞いてみよう

とき / 7月29日(土)PM6:30～PM8:00

ところ / なや学習センター

(四日市市蔵町4-17 Tel.0593-57-1370)

参加費 / 1人300円、親子で500円(1人増えるごとに300円追加)

内容 / お父さん、お母さんは戦争を知らずに人生を終えられるかもしれませんが、子どもたちはどうでしょうか。戦争を経験した人のお話を聞いてみましょう。原則として小学生以上の親子で参加してください。

三四地区子ども劇場センターでは9月13日(水)PM7:00から四日市市文化会館第2ホールにて、劇団俳優座「フル・サークル～ベルリン1945～」の公演を行います。これは四日市市の委託による非核平和都市宣言啓発事業の一環です。その公演に先立ち、このイベントを企画しました。なお、中高生に向けては9月3日(日)に戦争と平和について語る会を企画しています。

申込・問い合わせ先 / 特定非営利活動法人 三四地区子ども劇場センター Tel.&Fax.0593-51-6367

四日市市市民生活課 Tel.0593-54-8147

後援 / 四日市市、菰野町、川越町、楠町、朝日町・各教育委員会

ARTISTS RUN CAMP2000

とき / 8月5日(土)正午～7日(月)

ところ / 芸濃町錫杖湖畔キャンプ場

参加費 / 入場料と各講座・イベントへの参加費...2000円、宿泊費(グループ、家族単位で)...テントサイト2000円(個人での参加もできます)貸しテント...1500円、貸し毛布...200円、食費...朝・昼各500円、夜1500円

内容 / 三重県在住のアーティスト、ヒーロー伊藤さんを中心につくられた非営利市民団体「アーティストランキャンプ」の呼びかけで、全国で活動している現代芸術(美術・音楽ほか)作家が三重県に集まります。日頃の活動の成果を市民のみなさんとの交流のなかでご覧いただき、ふだん、あまり接する機会のない現代芸術をこのキャンプで楽しんでください。

応募締切 / 先着順、定員になり次第締め切りますのでお早めに。

申込・問い合わせ先 / ARTISTS RUN CAMP2000
Tel.059-230-1166 Fax.059-230-0434 ホームページ <http://page.freett.com/heroitoh/arc.htm>

4TH SUMMER

MUSIC

FESTIVAL2000

とき / 8月12日(土)PM3:00

13日(日)正午(雨天決行)

ところ / 四日市昭和幸福村

入場料 / 1日のみ・前売1000円 当日1500円、2日間・前売1500円 当日2000円

内容 / ライブの他、プール・キャンプ・バーベキュー・フリーマーケットもあります。

ニュースポーツセミナー in 津

とき / 8月12日(土)8月26日(土)9月9日(土)AM9:00～AM11:00(雨天中止)

ところ / お城児童公園(津市社会福祉センター隣り)

参加費 / 1500円(傷害保険料含む。当日受付にてお支払いください)

内容 / 最近人気が高まってきたフランス生まれのスポーツ「ペタンク」のセミナーを企画しました。投球方法・フォーム、作戦など、ペタンクの楽しさを学んでください。

だれでもが簡単にでき、なおかつ奥が深いペタンク。この機会にあなたもチャレンジしてみませんか。ぜひ、家族や友だちと一緒に申込みください。なお、本講習会は、日本レクリエーション協会公認、レクリエーション・インストラクター資格取得の対象(現場実習事業参加)となる事業です。

持ち物 / 運動のできる服装、タオル、各自必要と思われるもの。
募集人数 / 15人(先着順)

申込方法 / ニュースポーツ申込みと記入のうえ、参加者名、郵便番号、住所、電話番号、年齢、性別を明記してハガキまたはFaxで申込んでください。

申込・問い合わせ先 / 514-0065 津市河辺町3086-12
三重県レクリエーション協会・津地区リーダー 中井信子
Tel.&Fax.059-224-9639

当日連絡先 谷 Tel.090-4861-1066

主催 / 三重県レクリエーション協会津地区、三重県教育委員会
後援 / 津市教育委員会、津市レクリエーション協会

自主上映会 「人間の翼」

とき / 8月13日(日)1)PM2:00～(2)PM7:00～

ところ / いせピア多目的ホール(伊勢市黒瀬町562番地)

料金 / 大人1000円、子ども(18歳未満)500円

内容 / 戦時中の中日ドラゴンズのピッチャーをモデルにした映画です。たくさんの人に見て欲しい感動作、ぜひお越しください。チケットは次のところで販売しています。(株)伊勢パールセンター、南部自動車学校、(有)南勢建築設計、(株)齊田組ほか。

申込・問い合わせ先 / 伊東俊一((有)南勢建築設計内)
Tel.0596-25-7667 Fax.0596-25-8201

主催 / 人間の翼「伊勢上映会」

後援 / 伊勢市、伊勢市教育委員会、(社)伊勢青年会議所、(財)修養団

夏休み 親子木工教室

参加者&ボランティアスタッフ大募集

とき / 8月20日(日)AM10:00～PM2:00

ところ / 津市内

内容 / 「木を通じて自分の生活と自然環境をみよう」をテーマに、木を見たり触ったりした後、木を使って工作をします。

募集人数 / 小学校低学年～高学年の親子、最大8組(20人)程度

問い合わせ先 / 514-0004 津市栄町1-954 県民サービスセンター4階 三重県市民活動センター気付 私書箱23
Tel.059-8554-4063(角谷由美) Fax.059-224-1879
E-mail kirin@bi.mmtr.or.jp

ホームページ <http://www.bl.mmtr.or.jp/kirin/>

第13回「自閉症の理解を求めて」講演会

とき / 8月24日(木)PM2:00受付、PM2:30~PM4:30
ところ / 三重県総合文化センター内女性センター多目的ホール
参加費 / 無料

内容 / 地域福祉が進められるなか、自閉症に限らずハンディキャップを持った人たちは、街のなかで目立ったり、目立たなかったりしながら住んでいます。

困っていること、不便さを抱えて生活していることを理解していただくため、「自閉症」はどんな障害なのか、どんな援助や手助けを必要としているのか、周囲のみなさんと一緒に学びあえる講演会になると期待しています。ぜひ、たくさんの方々のご参加をお願いします。

【講演】自閉症の理解とその対応 門真一郎さん(京都市児童福祉センター)

申込・問い合わせ先 / 514-0818 津市城山3丁目9-20
社団法人日本自閉症協会三重県支部 横山美香 Tel. & Fax.059-234-9477

後援 / 三重県、三重県教育委員会、三重県特殊教育振興会、三重県盲・聾・養護学校長会、三重県障害児学級設備学校長会、三重県社会福祉協議会、NHK厚生文化事業団中部支局

Peace HIV / AIDS撲滅 チャリティライブ



とき / 8月31日(木)PM12:30開場、PM1:00開演
ところ / 松阪コミュニティ文化センター(松阪市川井町字上大坪690番地、松阪駅から三重交通・市内線「中央病院行」バスで文化会館下車) 入場料 / 1000円

内容 / アマチュアバンドのライブを開催し、その収益金を医療機関に寄付する意向です。

申込・問い合わせ先 / 本田 Tel.090-7690-9859

主催 / Peace

第6回みえ県民文化祭 文化フォーラム 衣笠貞之助映画フォーラム

とき / 9月2日(土)AM10:00~PM5:00
ところ / 亀山市文化会館大ホール(亀山市御幸町63 JR関西線亀山駅下車・徒歩5分) 入場料 / 500円(1日通し券)

内容 / 1920年代、衝撃的な実験映画を発表し続けた衣笠貞之助。彼の歩みは日本映画の草創から成熟の歴史でもあります。衣笠の映画芸術を岩波ホール総支配人であり、かつて衣笠監督の助手を務めたことのある高野悦子さんが熱く語り、70有余年の時を経て「狂った一頁」が気鋭のミュージシャン、板橋文夫と坂本弘道によって、20世紀最後の伝説的映像として蘇ります。全映画・音楽ファン必見のフォーラムがついに実現しました。

【プログラム】

AM10:00 衣笠映画の主題歌歌唱(亀山市老人クラブコーラス部) 映画上映「大佛開眼」PM1:15 講演会「私のシネマライフ」高野悦子さん(岩波ホール総支配人)PM3:00 映画上映「狂った一頁」セッション(生演奏)板橋文夫(ピアノ)・坂本弘道(チェロ)PM4:10 映画上映「十字路」

問い合わせ先 / フォーラム実行委員会

森 Tel.&Fax.05958-2-4125

大杉 Tel.0593-86-0231

亀山市教育委員会・社会教育課 Tel.05958-2-1111

Fax.05958-2-6161

亀山市文化会館 Tel.05958-2-7111

主催 / みえ県民文化祭実行委員会 衣笠貞之助映画フォーラム実行委員会、三重県文化団体連合会、三重県、三重県教育委員会

共催 / 亀山市、亀山市教育委員会、文化創造わの会北勢地区

後援 / 衣笠映画塾、三重映画文化振興会、亀山市老人倶楽部連合会、亀山市まちづくり推進会議

協賛事業 / 全国生涯学習フェスティバル・まなびピア三重2000、第15回国民文化祭・ひろしま2000

写真展 20世紀の瞬間

~紛争のない世界を子どもたちへ~

とき / 8月25日(金)~27日(日) AM10:00~PM6:00
(最終日はPM3:00まで)

ところ / 鈴鹿市文化会館(Tel.0593-82-8717)

参加費 / 入場無料

内容 / 共同通信社がニューヨークのデイリー・ニューズ社から入手した貴重な記録写真と、著名な写真家による作品約100点で、20世紀を振り返ります。

申込・問い合わせ先 / (財)日本ユニセフ協会三重友の会
Tel.0593-86-6881

主催 / (財)日本ユニセフ協会三重友の会

後援 / 三重県教育委員会、鈴鹿市教育委員会

協力 / 共同通信社

特別協賛 / (株)ベネッセコーポレーション

協賛 / 株式会社ニコン

第5回Woody Festa

とき / 8月26日(土)AM9:30~PM3:00

ところ / 道の駅美杉

参加費 / 大人1000円、子ども500円(当日、お支払いください)。なお、材料費は別料金です)

内容 / 美杉材をつかって、親子で夏休みの思い出をつくりませんか。アマゴつかみとアマゴの塩焼きも予定しています。対象は小中学生及び父母、保護者です。

持ち物 / 弁当 募集人数 / 100人(先着順)

応募締切 / 8月21日(月)

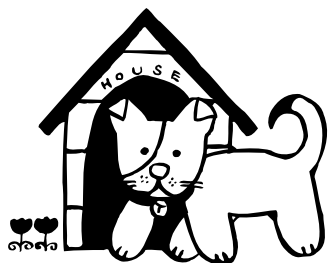
申込方法 / 住所、氏名、年齢、参加人数、つくりたいものトリス、すのこ、プランター、犬小屋のなかから選択を明記して電話、ハガキ、Faxにて下記へ。

申込・問い合わせ先 / 村づくり仕掛け人チーム事務局

役場産業振興課

Tel.059-272-8085

Fax.059-272-0439



旅人よ集まれ!

まちづくり交流フォーラム 研究集会2000in mie久居

とき / 9月14日(木)PM1:00~PM5:00

ところ / 久居市市民ふれあいセンター3階多目的研修室

参加費 / 無料

内容 / テーマは「芭蕉の旅ごころ 21世紀の旅ごころ」三重県が生んだ「俳聖 松尾芭蕉」は、その生涯を漂泊の旅人としておくり、芭蕉が旅行中得て説いた不易流行の考え方を、久居市は行政

に生かしています。これは今の経営学にも通じます。人生観をエグゼクティブな方々とともに、現代の旅人と21世紀のくにづくりまちづくり人づくりを市民サイド(NPO)より考えてみましょう。

問い合わせ先 / 514-1135 久居市本町1570 NPO俳句みえ事務局長 光野及道 Tel.&Fax.059-255-2651

主催 / NPO俳句みえ&三重県協働事業

あなたも一緒に
ラジオをつくりませんか!



funとは「自分の想いや考えを伝えあうなかで、新しい自分に気づく楽しさのある、居て楽しい空間、出会いの楽しさのある、安心できる居場所」となる、ラジオ番組を創ろうという集まりです。簡単に言えば『中高生の本音をぶつける』番組。もちろん中高生だけではなく、大学生や社会人の方もどんどん本音をぶつけることの出来る番組を目指します。こんな私たちと一緒にラジオ番組をつくってくれる方を募集しています。DJ、特派員、リポーター...etc、どんな関わり方でもO.K.!!ちょっとでも興味をもったらぜひ参加してください!

問い合わせ先 / fun事務局(担当・鈴木)

Tel.059-224-2404 ~ 6 Fax.059-228-4907

E-mail seshiga@pref.mie.jp

ネットワーク のよびかけ

チームKAZE 「第8回本城山3時間走」 ボランティア募集

チームKAZEでは10月15日(日)河芸町上野の本城山公園で「第8回本城山3時間走」を開催します。この大会を手伝っていただけのボランティアを募集しています。中学生以上であれば参加可能ですので、ハガキにボランティア希望と明記のうえ、連絡先を記入して応募してください。お待ちしております。

申込・問い合わせ先 / 514-0034 津市南丸ノ内8-60

「本城山3時間走」事務局 花本秀樹

Tel.&Fax.059-226-5371

『ボランティア国際年フォトコンテスト』

経済企画庁では、「ボランティア国際年」に向けて種々のイベントを計画していますが、その一つとして、「ボランティア活動に関する写真の募集」を行います。優秀作品は、東京を皮切りに全国9カ所で開催する「ボランティア国際年記念シンポジウム」の会場ロビーなどで開催予定の写真展において展示し、それらの写真を通して多くの方々にボランティア活動の紹介やPRに役立てることにしています。また、経済企画庁のボランティア国際年事業の一環である「ボランティア国際年ニュース」や「ボランティア国際年記録誌」への掲載も予定しています。何卒、上記趣旨にご賛同いただき、多数の皆様からの積極的な応募をお待ちしています。

応募締切 / 8月31日(当日必着)

応募規定 / (1)応募作品は、ボランティア活動に関するものであって、応募者本人(アマチュアカメラマンに限る)が、平成11年1月1日以降に撮影した未発表のものに限ります。

(2)応募作品のサイズはキャビネ判相当(125mm×180mm)とし、カラー又は白黒のいずれも応募可能としますが、必ずネガフィルムを同封してください。

(3)1人2点まで応募可能とします。ただし、組写真は不可とします。

(4)被写体が人物の場合、肖像権侵害などの問題は応募者側に対応していただきますので、必ず本人の承諾を得て応募してください。

(5)入賞作品は、上記のとおり写真展への出展等広報活動に使用させていただきますので、著作権者の使用承諾書を添付してください。なお、本コンテストでは、入賞作品の著作権の移転は行いません。

(6)応募作品の返却を希望される方は、宛先住所を記入した返信用封筒(切手貼付)を同封してください。

(7)郵送中における作品の紛失及び損傷についての責任は負いませんのでご了承ください。

申込・問い合わせ先 / 100-8970 東京都千代田区霞ヶ関3-1-1 経済企画庁 国民生活局 余暇・市民活動室(担当・小嶋、篠山、亀田)

Tel.03-3581-9308 Fax.03-3581-0879

封筒に「ボランティア国際年応募写真」と明記してください。

みなさんの力で第12回全国生涯学習フェスティバル
「まなびピア三重2000」をご支援ください!

【イベントボランティア大募集】

とき / 11月1日(水)~5日(日)

ところ / 四日市ドーム及びその周辺

活動内容 / 主な内容はインフォメーション・事業運営・サービス記録・環境です。また、事前の説明会に参加していただき、11月1日から5日までの開催期間中に1日以上ご希望の活動日に参加していただけます。なお、活動内容については事前説明会及び当日ボランティアセンターでご希望をお聞きし、活動していただけます。大会期間中、交通費・昼食費等含み1日につき一律2000円を支給させていただきます。

募集期間 / 7月3日(月)~9月4日(月)必着

申込方法 / 参加申込書または、ハガキ等に必要事項(住所・氏名・電話番号・参加希望日)をご記入の上、窓口へ郵送してください。(Fax、E-mailも可です)

申込・問い合わせ先 / 514-8570 津市広明町13 三重県教育委員会事務局生涯学習課全国生涯学習フェスティバル推進室 Tel.059-224-2849・3325 Fax.059-224-3022 E-mail manabi@pref.mie.jp ホームページ <http://www.pref.mie.jp/SHOGAKU/manabi/>

フリーマーケット情報

【中勢フリーマーケット協会の開催予定】

8月20日(日)津市役所前公園

会員1000円、非会員1500円

8月27日(日)四日市リサーチパーク

出店料は問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 / 安芸郡河芸町大字中別保2434-5 中勢マーケット協会(若林都史子) Fax.059-245-2536 Tel(携帯)090-7027-4334(平日PM4:00以降に)

【ポルタひさいフリーマーケットの予定】

とき / 毎月第4日曜日

8月27日(日)AM10:00~PM3:00(雨天中止)

ところ / 近鉄・久居駅前ビル「ポルタひさい」西・南側歩道上

参加費 / 1ブース500円

申込・問い合わせ先 / 久居フリーマーケット連絡会(山口登) Tel.059-252-2117 E-mail isshiki@quartz.ocn.ne.jp

助成金 ニューズ

三重県の豊かな環境を守り、育てる市民活動のために...

環境創造活動助成金後期8月1日から申請受付開始

三重環境県民会議では、平成12年9月から平成13年3月までの間に行われる環境活動に関する事業に対して助成を行います。三重環境県民会議とは、自主的な環境保全活動を活発にして広めるために設置された、県民が運営する組織です。この助成金も事業の一つです。



受付期間 / 8月1日(火)~8月31日(木)
助成対象事業の期間 / 平成12年9月から平成13年3月までに行われる環境活動

助成の対象となる活動 / 一般助成と重点テーマ助成の2種類があります。詳しくは募集案内をご覧ください。

	一般助成		重点テーマ助成	
	助成対象経費	助成率及び助成金上限額	助成対象経費	助成率及び助成金上限額
団体 (グループ)	5~20万円	助成率100%	5~30万円	助成率100%
	20~40万円	20万円固定	30~40万円	30万円固定
	40万円以上	助成率50% (100万円限度)	40万円以上	助成率75% (150万円限度)
企業	助成率10%(50万円限度)			
個人	10万円限度(実践事業は対象外)			

応募方法 / 募集案内や申請書は各市町村及び各県民局 各県庁舎にて配置します。あるいは下記までご連絡を。

問い合わせ先 / 三重環境県民会議事務局 福田・川本 〆(財)三重県環境保全事業団内) Tel.059-245-7512 Fax.059-245-7518

日本財団・2000年度福祉車両助成

受付締切 / 8月15日(火)

【訪問入浴車】

助成の対象となる団体 / 在宅介護支援事業を実施している社会福祉法人、財団法人、社団法人またはNPO法人

助成の額 / 日本財団が指定する市販の訪問入浴車の中から希望の車種1台を選んでいただき、その価格の80%を上限として助成します。

【車いす対応車】

助成の対象となる団体 / 高齢者や障害者への外出支援・移送サービスを行っているボランティア団体、NPO法人、または社会福祉法人、財団法人、社団法人

助成の額 / 日本財団が指定する市販の車いす対応車の中から希望の車種1台を選んでいただき、その車両を寄贈します。

応募方法 / 資料の請求は「福祉車両資料希望」と明記し、団体名、担当者名、郵便番号、住所、電話番号を明記の上、ハガキまたはFaxで下記へ。

問い合わせ先 / 日本財団「福祉車両」係 105-8609 東京都港区虎ノ門1-15-16日本財団ビル Fax.03-3502-2878
ホームページ <http://www.nippon-foundation.or.jp/>

米日財団 日米相互理解プロジェクト助成 (コミュニケーション / 世論)

受付締切 / 8月中旬

助成の対象となる団体 / 無制限です。海外日本人、在日外国人、海外外国人も応募できます。

助成の対象となる活動 / コミュニケーション / 世論: 日米両国民が互いに相手国を理解するための機会を提供するもので、リーダーシップ交流などのプロジェクト。

応募方法 / 直接、財団に申請してください。専用の申請用紙はありません。

問い合わせ先 / 米日財団 107-0052 東京都港区赤坂1-14-2 霊南坂ビル1F Tel.03-3586-0541 Fax.03-3586-1128
ホームページ <http://www.us-jf.org>

リーバイ・ストラウス・コミュニティ活動推進基金

受付締切 / 8月28日(月) 必着

助成の対象となる団体 / 以下に該当する民間の公益団体、市民グループを対象とします。日本国内の団体に限りませんが、代表者の国籍は問いません。リーバイ・ストラウス社の「コミュニティへの貢献」という方針に基づき、同社の支社・営業所などの所在地である東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、福岡県、北海道に事務所をもつ、あるいはこれらを主な活動地域とする団体を重点対象とします。ただし、先駆的な事業や、全国レベルで波及効果の高い事業であれば、上記以外の地域の団体も対象に含みます。法人格の有無は問いませんが、代表者、所在地を明確に定め、事業計画の立案と事業の遂行、成果を公表することの可能な団体を対象とします。

助成の対象となる活動 / 原則として日本国内に直接な波及効果のある下記分野の国内活動。

1. エイズ予防教育・啓発
2. ソーシャル・ジャスティス(社会公正)...様々な社会的不正に取り組む活動。分野は問いません。
3. コース・エンパワメント(青少年育成)...児童・青少年が直面する様々な問題の解決のための活動。特に児童・青少年による自主的な活動や、その自助努力を促すような活動を支援。

助成の額 / 1件あたり原則として50万円~300万円。総額2000万円。

応募方法 / 応募要項は、団体名・送付先住所、郵便番号、氏名、電話番号を明記しFaxまたはE-mailにて下記まで請求。なお、応募要項全文はホームページにも掲載。申請書類は郵送、宅配便にて送付。

問い合わせ先 / (財)日本国際交流センター リーバイ・ストラウス・コミュニティ活動推進基金 106-0047 東京都港区南麻布4丁目9番17号
Tel.03-3446-7781(月~金曜AM10:00~PM5:00)
Fax.03-3443-7580 E-mail Levi_fund@jcie.or.jp
ホームページ <http://www.jcie.or.jp/levi/>

(財)大和証券福祉財団助成

受付期間 / 8月1日(火)~9月14日(木) 消印有効

【ボランティア活動助成】

助成の対象となる団体 / ボランティア活動を目的とした団体、原則として県または市町村の社会福祉協議会などの推薦が必要。

助成の対象となる活動 / 今年度は以下の在宅老人、障害児・者、児童問題などの福祉関係のボランティア活動に対する助成を重視します。

1. 在宅老人に対するボランティア活動...(1)食事サービス、家事サービス、介助サービスなどのボランティア活動。(2)ふれあいミニ・デイサービスなど高齢者の生きがいあるいは高齢者との交流などを推進するボランティア活動。(3)在宅の介護者の組織化やリフレッシュ事業を推進するボランティア活動。(4)その他。
2. 障害児・者(身体・知的・精神障害)に対するあるいは障害児・者と共に行う障害児・者が参加するボランティア活動...(1)外出介助、移送サービスなどのボランティア活動。(2)スポーツ、レクリエーションあるいは演劇・音楽などの文化活動などを推進するボランティア活動。(3)地域住民との交流を深めるボランティア活動。(4)その他。
3. 児童・一人親家庭に対するボランティア活動...(1)子育て不安、児童虐待の相談などに応ずるボランティア活動。(2)地域での子育てサークル・グループ(特に、男性サラリーマンの参加による)などのボランティア活動。(3)その他。

助成の額 / 1件あたり上限は30万円程度。

【ボランティア活動等に関する調査研究に対する助成】

助成の対象となる団体 / 特に問わない。

助成の対象となるテーマ / ボランティア活動・地域福祉に係る実践的モデル事業開発に関する研究。ただし、これに限らず選考の結果、特に有用と認められた調査研究については対象とする場合もあります。

助成の額 / 上限100万円。2~3件

選考基準 / 1、研究委員会の組織...研究に当たっては研究委員会を組織して行い、助成申請に際しては委員会の主だった研究員を明示すること。

2、研究成果の発表

- (1) 研究成果を日本地域福祉学会などの学会において報告すること。
- (2) あるいは社会福祉協議会活動全国会議において報告すること。

応募方法 / 電話、Fax、郵便のいずれかで申請用紙を下記に請求。申請は郵送にて行ってください。

問い合わせ先 / (財)大和証券福祉財団 103-8219 東京都中央区日本橋茅場町1-1-9 大和証券兜町ビル Tel.03-3665-5147
Fax.03-3662-0495

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人や、その他の法人などの情報を収集し、その活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。そのホームページには多くの助成金情報が集まっていますのでご紹介します。<http://www.jfc.or.jp/>

▶▶▶▶▶ **がんばれネットワーク** ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうにつながっているのでしょうか。津市で在宅介護支援の活動をしている道家芳子さんが紹介してくれたのは嬉野町在住の山口由実子さん。興味の赴くまま、いろんなことにトライし続けている女性です。

出会いと好奇心が活動を広げる

……現在、どんな活動をしているか教えてください。
 仕事として障害者の在宅就業支援をしているPep - Comの事務をしています。プライベートではまず、県の青少年私学課が青少年健全育成の一環として行っているラジオ番組「fun」の制作委員をしています。10月から毎週土曜日にFM三重で放送されるんですよ。私は取材なんかを担当する予定です。あとは、「はじめのいっぽ」というボランティアサークル、多言語を学ぼうというヒッポファミリークラブに参加しているほか、年に1回ですが津市で開催されている車椅子ウォークラリーやフリーマーケットin津のスタッフもしています。
 ……多様な活動をされていますが、ボランティアを始めるきっかけは何だったのですか？
 国際交流や子ども関係のボランティアに興味があり、津社会福祉協議会に出向いたところ、福祉関係のボランティアならあるけれど、国際交流はわからないと言われたんです。その時に「この人なら詳しいから」と津市ボランティア連絡協議会の会長さんを紹介してもらいました。ちょうどフリーマーケットin津の準備をしている時で、「一緒にやらないか」と誘われて。それが4年ぐらい前のことです。



今年、5月28日に行われた車椅子ウォークラリーの様子です。

……山口さんの役割は？
 企画や事務などをしました。私は保母でしたが保母としていろんなことを勉強してきましたけど、自分の知らない世界があるんだなって、このボランティアをしたことで思いましたね。書類の書き方一つにしても知らないから、決まり事があるんだとか、予算も自分たちで立てて交渉したので、予算の立て方も知りました。覚えていくのは大変だったけど、でも面白かったですよ。作業をしていると夜の2時くらいになることが多かったんです。そういうのが続くと普通はイヤになるのが、どんどん楽しくなって。周りのスタッフもそれは同じで、みんな「これはもう病気だ、村病だね」と言っていたんです。
 ……たくさんの活動をすることで役だったことってありますか？
 昨年の車椅子ウォークラリーで実行委員長をしたんですが、いろんな国際交流の場や日本語教室などで外国の方とも知り合ったので、ぜひ参加してもらいたいと呼びかけに行きました。いろんな人に出会えたことで、その出会いを生かせるようになったし、自分のしている企画の相談もできるようになりました。最初にウォークラリーのスタッフをした時には良くわからないままにコースの地図を書いているだけでしたけど、今は「ウォークラリーはこんなもの」という枠にとらわれずにアイデアを考えたりできるようになりました。

……実行委員長になると責任が重くなると思いますが、そういうプレッシャーは感じませんでしたか？
 去年はなかったけど、副実行委員長だった今年は思いましたね。私としては実行委員長の方が楽かな。実務とかは副実行委員長がほとんどやりますから、去年なんて仕事がなくてどうしようと思ったくらいでした。今年は、自分がしたいことをいろいろ提案したので、最後までやらないといけないう思いがあつたし、きちんと運営しなきゃと思いました。ウォークラリーはスタッフが最終的には100人を超えるんです。だから人間関係も調整しないといけないう。その点はまだまだだと思えます。

……お話を聞いていると興味の赴くまま、偶然の出会いが繋がっているという風に思うのですが…
 「こうしたい！」と頑張るんじゃなく、ふらふらしているうちにこうなっていたという感じですね(笑)。元々、好奇心は旺盛だし、人が好きなので、いろんな人に出会えるのが楽しいですね。話を聞くのが好きなんです。職場だと、保母さんなら保育の話しかしないじゃないですか。それがボランティアに行くといろんな人がいますからそれぞれの社会というか、話が聞けるでしょう。なかにはわからない話もありますけど。面白いなあって。



山口由実子 さんに 聞く

ホームステイ先のホストマザーと。

……次に参加したボランティアは何ですか？
 ボランティアではないのですが第1回の福井・滋賀・三重三県市民活動フォーラムに参加しました。滋賀までのバスで隣りになったのが「ヒッポファミリークラブ」のまとめ役をしている辻さんという方で、国際交流の話をするうちに、一度遊びに来ないかと誘われました。他にもこのフォーラムではたくさんの人と知り合いましたね。それにこれに参加してからNPO室からニュースが届くようになって、そのなかに国際青年の村のスタッフ募集記事を見つけたんです。面白そうだなって思ったのでさっそく、説明会に行きました。
 ……国際青年の村はどんなイベントだったんですか？
 外国の方を15カ国から10人ずつ、日本人も100人程集まって、鈴鹿の青少年センターで1週間、交流やディスカッションをしました。

今やらないと後悔する...ワーキングホリデーへ

.....昨年の9月からワーキングホリデーでニュージーランドに半年間、滞在したそうですね。

海外にずっと行きたくて、いろいろ探すうちにワーキングホリデーを知ったんです。ニュージーランドの場合、資格が30歳までだったので、今行かないとやばいなど(笑)。仕事を辞めて行きました。

.....帰って来てから仕事の予定や展望はあったんですか?

ないです(笑)。今やらないと後悔するという気持ちだけでしたね。

.....誰も知人がいない所へよく行く気になりましたね。

最初はすごい不安で、一人で行くなんて...って思いましたよ。飛行機も一人で乗ったことないし、英語がわからないのもどきどきだし。でも、住むところは決まっていたから、それがなかったらつらかったかな。行ってから最初の1カ月だけ英語学校に通ったんですが、そこに頼んでホームステイ先を探してもらったんです。ステイ先にはもう一人、ブラジルの人がステイしていて、彼女とは英語で話してました。彼女は私の英語の先生みたいなものですね。今も手紙でやりとりしていて、この前もサンバのCDを送ってもらいましたよ。

.....ニュージーランドでもボランティアをされたとか?

ステイ先のクライストチャーチのボランティアセンターへ行ってボランティア登録しました。まず、インタビューと面接をしてもらって。インタビューって言うても単語を並べただけですけど(笑)。違ったら向こうの反応でわかるし、それで歩み寄っていくというか。この時に自分がしたいことや、できることを話すとボランティア先を紹介してもらえるんです。

.....ボランティアの種類は福祉だけですか?

いいえ、ジャンルにこだわらず、いっぱいありましたよ。ショップアシスタント、ようするに店番とか家庭教師とかもボランティアであるんです。向こうで知り合った友だちは裁縫が得意だったから、それを教えるボランティアをしました。私は1カ月半、保育園でボランティアをしました。

.....日本の保育園とは違いましたか?

良い面も、悪い面も含めて、いっぱい勉強させてもらいました。向こうは放任主義というか、子どもに後片づけもさせないんです。すべてにおいて大ざっぱという感じ。自分にとってそれは衝撃的でしたね。例えばご飯を食べる前には綺麗に片づけるでしょう。それをしないんです。ショックでしたよ(笑)。汚いところで食べた方が免疫力がつくからいいんですって。しつづけるには甘いと思いましたが、絵を描くとか教育的な部分に力を入れているし、子どもはのびのびできるでしょうね。

.....その他の感想は?

向こうの人は親切ですよ。重たいものを運んでいたら「持ってあげるよ」って声をかけてくれるし。だから日本に帰ってきて「人が冷たい!」って思いました(笑)。そうそう、向こうのバスって面白いんですよ。前のバンパーのところにベビーカーが乗せられるようになっているんです。ノンステップバスもいっぱい走ってますし。向こうに住んでいる人にきいたところ福祉の充実では世界で2番目くらいの国なんだそうです。

.....行く前に感じていたのと違いはありましたか?

行ってみたら、なんかかなるもんだなって。半年ってあっという間でしたね。人生観も変わったように思います。ドキドキしながら、物ごとを乗り越えるのが楽しみになってきましたね。



ニュージーランドで通った英語学校の仲間たち。日本だけでなく、中国や韓国から来た人もたくさんいました。

面白いと思ったことをしていく

.....帰国後、すぐにPep - Comに就職したのですか?

ニュージーランドから帰国して1週間しないうちに、ボランティアの友人から電話がかかってきたんです。Pep - Comの仕事を手伝える人はいないかって。

.....どんな仕事をしているのですか?

主には事務員なんですが、パソコン教室を開いているのでそのアシスタントもしています。1対10とか、1対5では無理なんですけど、マンツーマンなら、お互いのペースで進めていけますから、私が教えることもあります。

.....パソコンは前から得意だったんですか?

自分はパソコンなんて触らないだろうなってずっと思ってたんですけどね。海外へ行くって決めて向こうでメールを出したいというのと、国際青年の村で書類をつくるのに必要だったので買わざるえなかったんです。



お金がなくても、やりたいことを止めることはできないんですよね。

友だちと一緒にニュージーランドを1周しました。

.....保母を辞めたことは後悔してませんか?

収入はめっちゃめっちゃ不安定。だけど、お金がなくてもやりたいことを止めることはできないんですよね。保母を辞めたのは次のステップに行くのに必要だったからです。

.....山口さんはボランティアを大変と思ったことはないんですか? あまりないですね。楽しいし。私は人が楽しんでいるのを見ると嬉しいんですよ。こんなことをしたら、みんなはどうなるかなっていういたずら心というか。それでみんなが「わー、楽しかった」と言ってくれたらすごく楽しい。

.....時には失敗することもあるでしょう?

気にしないんです。切り替え早いんですね。でもこれは保育園の時の延長かなとも思います。運動会にしてもどんなことすれば子どもたち喜ぶかなって常に考え続けてましたから。思考回路がそうなっているかな。

.....今後はどんなことをしたいですか?

面白いと思ったことをしていく(笑)。外国にもまた行きたいですね。

山口由実子さんはこの人を**紹介**します。

辻 伽寿子(つじかずこ)さん

ヒップファミリークラブ伊勢で活動するなど、国際交流の分野で活躍中。山口さんとは福井・滋賀・三重三県市民活動フォーラムで知り合いました。

編集後記

いよいよ夏本番です。お休みのスケジュールはお決まりですか? 今回の市民活動ニュースにも親子で楽しめるイベントがたくさん掲載されています。楽しい夏休みの思い出をつくってくださいね。もちろん、企画中のイベント情報やご意見、ご要望もお待ちしています。

転載を希望される場合は必ずNPO室に連絡してください。

R100 古紙100%、白色度70%の紙を使用しています。